Cooking

野菜いただきま～す！

燕市食生活改善推進委員
保健センター ☎0256・93・5461

らっきょう酢のサラダ

お好みの野菜 …400g
らっきょう酢 …100cc

細切りにした野菜にらっきょう酢を入れて和える（写真の野菜はパプリカ、長いも、玉ねぎ、セロリ、水菜、大根）

いただきます！

小林 楓くん、日葵ちゃん

屋外空間で気持ちよく食事をしたり、お店のごはんを家で楽しむ、時間のある時には新しい料理に挑戦するなど、おいしい・楽しいと感じながら食事をしましょう。

毎月19日は食育の日。つばめ食育だより を配信しています。最新号はこちら！▶▶▶▶

ごみの量（令和２年７月）

粗大ごみの量が前年に比べ増加しています。
引き続きごみの削減・分別にご協力お願いします。

ごみの種類	令和２年７月		令和元年７月		比較増減	
	収集量	１人１日	収集量	１人１日	１人１日	
可燃	1,382 t	565 g	1,448 t	589 g	－ 24 g	↘
不燃	72 t	29 g	80 t	32 g	－ 3 g	↘
粗大	59 t	24 g	43 t	17 g	7 g	↗
資源	219 t	90 g	211 t	86 g	4 g	↗
合計	1,732t	708 g	1,782 t	724 g	－ 16 g	↘

生活環境課 環境政策係 ☎0256・77・8167

Culture

●今月の一品
釧雲泉（くしろうんせん） 「六遠図屏風（ろくえんず）」

分水良寛史料館 ☎0256・97・2428（月曜日休館）
■入館料 大人 300円 高校生・学生 200円 小・中学生 100円

画題の「六遠図」とは、山水画（さんすいが）における遠近の構成を六つの視点から描いたもの。平野や川をぼんやりと描く、全てがほとんど消え入りそうに描く手法である。作者雲泉が越後にやって来た文化3年（1806）12月に描かれたものであり、三条の長谷川嵐渓（はせがわらんけい）が所蔵していた。

雲泉は越後の南画（なんが）の発展に大きく寄与した人物である。雲泉の生涯（しょうがい）についてはその死後、友人の亀田鵬斎（かめだほうさい）が碑銘（ひめい）した「雲泉山人墓銘（ぼめい）」に詳しい。それによると、雲泉は九州雲仙島原の生まれ。そこから「雲泉」と号した。長じて画を学び、南画の画趣（がしゅ）を会得して、特に山水は絶妙の域に達し、超俗の趣があると評された。

文化3年の4月中頃、雲泉は江戸の漢詩人大窪詩仏（おおくぼしぶつ）とともに江戸から越後への旅に出た。詩仏は三条から、旧友柏木如亭（かしわぎにょてい）のいる信濃に向かい、雲泉は越後に留まった。その後、文化5年に燕の神保家（じんぼけ）に滞在し、山水画を描いている。文化6年には亀田鵬斎が越後入りし、二人の交際が始まった。雲泉の晩年には出雲崎に良寛の父以南（いなん）と親しかった中江五適（なかえごてき）がいて、雲泉を温かく迎えてくれた。文化8年出雲崎で生涯を終えた。

地域おこし協力隊の奮闘日記 vol.30

県外に住む燕市出身者の集まり「東京つばめいと」。この春、学生にコシヒカリ5キロや背脂ラーメンなどを送ったことで、新たに 500 人以上の仲間と繋がりました。現在は週に 1 度オンラインランチを実施。お盆の時期にはオンラインまちあるきをして商店街の雰囲気を伝えました。東京在住のメンバーからは、「帰省した気分になりました」といったうれしいコメントも。

メンバーには定期的にメールと SNS で、イベントや支援情報をお届けしています。燕市出身で県外在住の 18 から 30 歳のお子さんやお孫さんがいらっしゃったらぜひお知らせください。いつかオンラインでしか話したことのないメンバーに実際に会える日を夢見て、帰省せずに楽しめるイベントを企画します。

燕市地域おこし協力隊
坂内（ばんない） 未央（みお）

camera view

●市内の出来事や、頑張っている皆さんの姿を紹介するコーナーです。

●「広報つばめ」だけでは物足りないあなたへお送りする「Web版カメラびゅう」
http://www.city.tsubame.niigata.jp/about/008999998.html

燕品質の家電とともにあたたかな家庭を

●7月27日 燕市役所

一昨年、ツインバード工業㈱を会場に開催した「つばコン de Xmas（デクリスマス） クッキングパーティー」の参加者の成婚を祝い、同社より家電製品を贈呈。末長くお幸せに！

見て、感じて「大河津分水」を学ぼう

●7月22日 にとこみえ～る館（だいにとこがため）

2032 年度完工を目指す大河津分水路改修事業の情報発信拠点「にとこみえ～る館」がフルオープン。名前の由来である第二床固（だいにとこがため）の改修工事をその目で見てみては！

夏の風物詩 スイカ割りに挑戦

●7月28日 燕東幼稚園

夏と言えば、スイカ割り！ 初めは目隠しに戸惑いながらも、友だちの「右！ 左！」の元気な声を頼りに見事スイカを割ることができました。

大河津分水の魅力を発信

●7月22日 大河津分水さくら公園

つばめ若者会議「れっつばめ」、新潟経営大学中島ゼミ、「LoveRiverNet（ラブ リバー ネット）」の協働による大河津分水通水 100 周年企画。学生手作りの大河津神社の除幕式を行いました。

マイナンバー手続きに職員が出張します！

●7月30日 市民交流センター

市では、職員が出張してマイナンバーカードの申請受付を行っています。10 人以上の申請が見込まれる各企業・団体の皆さんは是非ご利用ください！

市内10チームが熱戦を展開！

●7月25日～8月10日 市内野球場

真夏の日差しの下、「東京ヤクルトスワローズカップ少年野球交流大会」を開催。熱戦を制した燕西小野球スポーツ少年団が本大会への切符を勝ち取りました。

部活動交流会② 3年間の集大成

●7月23日 吉田テニスコート

３年間の努力と思い出を胸に精一杯プレーする子どもたち。上の大会には繋がらないものの、スポーツを通して勝ち負け以上に多くのものを学べたのではないでしょうか。

部活動交流会① 悔いのない試合を

●7月18日 吉田総合体育館

コロナ禍による部活動の各種大会の中止をうけ、燕市・弥彦村で部活動交流会を開催。中学３年生のみではありましたが、これまでの練習の成果を発揮しました。